

平成29年度 福岡県中学校 空 手 道 大 会 要 項

主催 福岡県中学校体育連盟 福岡県教育委員会
福岡市教育委員会 福岡県空手道連盟
主管 福岡県中学校体育連盟
後援 (公財)福岡県体育協会 (公財)福岡市スポーツ協会 西日本新聞社

- 大会名 第13回福岡県中学校空手道大会
- 期 日 平成29年6月11日(日) 選手・役員・審判員集合 8:00
審判会議 8:10
監督会議 8:30
開会式 8:50
競技開始 開会式終了後
- 会 場 福岡市九電体育館
〒810-0022 福岡市中央区薬院4-14-1 ☎ 092-524-3906
- 参加制限 オープン参加とする。但し、参加人数について、個人戦は各中学校で各種目ごとに3名まで。団体戦については、組手・形ともに各中学校1チームとする。(団体組手参加選手の学年制限はないが、3学年中心の編成が望ましい。個人組手も同様とする。)
本大会より、1年生が空手道大会に参加した場合は、他競技の総合体育大会・新人大会(地区・県大会どちらも含む)に出場することはできない。(二重登録の禁止、駅伝競走・相撲は可能)
なお、2・3年生については、例年通り参加を認める。
- 競技種目 (1) 組手個人戦
代表の部のみ。男女別とする。[計2種目]
(2) 形個人戦
代表の部のみ。男女別とする。[計2種目]
(3) 組手団体戦
3人制で学年に関係なく、男女別とする。 [計2種目]
(4) 形団体戦
3人制で学年に関係なく、男女別とする。 [計2種目]
- 競技方法 (1) 組手の部
①トーナメント方式にて行う。
②試合時間は、フルタイム1分30秒の6ポイント先取とする。(ただし、大会運営上の都合で試合時間、ポイントの変更もありうる)
③団体戦は3人制とする。団体組手においては2名でも参加を認める。(その場合は大将を棄権とする。)
④個人戦において、競技終了時点で無得点の場合、判定により勝敗を決する。
⑤倒してからの蹴り技の攻撃は禁止とする
⑥組手試合においては3位決定戦は行わない。
(2) 形の部
①赤青のフラッグ方式とする。
②ベスト8が決するまでは、(公財)全空連第一指定形(サイファ・セイハイ・ジガン・カクワダイ・バツダイ・セインチン・セイヤン・チト)又は、鉄騎(てつき・ナイハンチ)・三戦・撃砕Ⅰ・撃砕Ⅱ・平安(へいあん・ピンアン)初段～五段より選んで演武する事(自己申告制)。準々決勝以降は自由形とし、準々決勝までに演武した形を繰り返してはならないものとする。
(予選でひとつの形、準々決勝以降でひとつの形が必要となる。)
③団体戦は3人制とする。(2名での申し込みは不可。)
- 競技規則 (1) (公財)全日本空手道連盟 組手競技規定、形競技規定(新ルール)及び、平成29年度全国中学校空手道連盟・九州中学校空手道連盟・福岡県空手道連盟及び本大会の申し合わせ事項による。
(2) 引率・監督は出場校の校長・教員とする。コーチについては、出場校の教育職員とする。ただし、教育職員以外のコーチは、学校長が認め、県中体連に登録し承認を受けた者とする。(九州中学校大会では同一人物が複数校のコーチにはなれない)
(3) 審判員は、空手道専門委員会および福岡県空手道連盟が推薦する者とする。
(4) 申し込み提出後の選手の変更は認めない。
- 参加資格 県総体開催基準および「特別規定」による。
*平成29年度より、1年生の二重登録は禁止とする。

9. 参加料 参加選手一人につき1,000円とする。(当日,受付時に徴収する)

10. 申込期日 平成29年 5月15日(月)までに必着のこと。
書留での郵送をお願いします。(確認の電話による混雑を防ぐため)
FAXでの申し込みは不可。(大会申し込み時の混乱を防ぐため)

11. 申込先 (問い合わせ先)

【北九州市地区の申し込み先】 〒801-0825 北九州市門司区黒川西1-9-1 北九州市立東郷中学校内 梅田 誠吾 宛 (北九州市 空手道専門部)
【福岡市・筑前地区の申し込み先】 〒813-0033 福岡市東区多々良1-51-1 福岡市立多々良中央中学校内 藤家 美智代 宛 [Tel 092-691-3911] (福岡市 空手道専門部)
【京築・筑豊地区の申し込み先】 〒824-0022 行橋市大字稲童3104 行橋市立仲津中学校内 右田 忠成 宛 [Tel 0930-22-2429] (京築地区 空手道専門部)
【筑後地区の申し込み先】 筑後地区中体連事務局まで *集約後,空手道専門部までデータで送付下さい。

12. 組合せ 出場チーム,選手申し込み後,空手道専門委員会で決定する。

13. 審判会議 平成29年6月11日(日)8時10分より大会会場にて行う。

14. 監督会議 平成29年6月11日(日)8時30分より大会会場にて行う。
監督は当該学校の校長・教職員とする。外部コーチの会議への参加は認めない。
(監督・コーチはIDカードを携帯しなければ試合場への入場はできない)

15. 参加上の注意 (公財)全日本空手道連盟:空手道競技規定を熟知のうえ参加すること
組手試合は(公財)全日本空手道連盟指定の安全具を着用すること。
組手試合は,ニューメンホー・正拳サポーター(赤・青とする)ボディープロテクター
シンガード・インステップガード・フェールカップ(男子のみ)を準備し,着用すること。
※団体組手競技の場合は,出場選手分の競技用品を用意すること。
※メンホーは,ニューメンホー(V・VI)とする。

16. 注意事項 反則・無防備注意は厳しくとるが,2度の反則勝ちの場合は次の試合は出場できない。

17. その他 (1) 本大会の団体戦の組手・形の上位2校,個人戦においては,組手・形ともに上位4名は九州中学校体育大会への参加義務を負う。
(2) 本大会は,全国中学生大会の選考を兼ねている。(空手道連盟主催大会)
(3) プラカードについては,大会本部で各地区毎のプラカードを準備する。
(4) 参加選手は空手衣の左胸に中学校名を,背中に学校名・姓を着用すること。
背中のゼッケンは
1) 布地は白色とし,サイズはB5用紙程度の大きさとする。
2) 学校名:上側1/3 名字(姓):下側2/3
3) 色は男女とも黒とするが,スクールカラーも認める。

学 校 名 } 1/3程度 ○ ○
名 字(姓) } 2/3程度

*B5用紙程度
*○○中とは,記入しない
*胸のゼッケンは中学校名のみとし,道場名や流派・会派名を覆うようにする。

(5) 競技者の服装について(例)

・空手着の上着の袖の長さは手首までとし,前腕の中程より短かくてはならない。上着の袖はまくってはならない。上着の長さは腰を覆う程度とする。
・ズボンの長さは下肢の3分の2を覆うほどの長さとし,踝がかくれてはならない。裾をまくり上げてはならない。ヘアクリップ,金属のヘアピンは禁止とする。目立たないゴムバンド又はポニーテールは認められる。
(全日本空手道連盟:空手道競技規定より)
*違反があった場合は,1分以内にあらためる。あらためられない場合は「反則負け」となる。